

# 新年のご挨拶

理事長 原口 和久(鴻巣市長)



あけましておめでとうございます。

組合員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、本組合の事業運営に関しまして、平素より多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により4月には緊急事態宣言が発出され、様々なコロナ対策の実施や新しい生活様式の実践が求められています。いまだに収束の気配がなく予断を許さない状況でございますが、一刻も早い収束を願うとともに、罹患された皆様方には1日も早いご快復を心からお祈り申し上げます。

さて、わたしたちの共済制度は、医療・年金・福祉の3つの事業を柱として実施しておりますが、近年の共済制度を取り巻く環境は、かつてない変革期を迎えており、とりわけ医療・年金制度につきましては、社会保障制度全体の枠組みの中で将来にわたり持続可能な安心できる制度を確立するため、様々な議論が行われております。

本組合における財政の基盤となる掛金・負担金につきましては、人事院勧告による期末手当の支給月数の引き下げ等の影響に伴い、減少する見込みです。医療費に係る短期経理につきましては、高齢化の進展により、高齢者に係る医療費が増大する見込みであり、特に令和4年度以降、後期高齢者が急増するため、後期高齢者支援金の大幅な増加が見込まれること、また、新型コロナウイルス感染症の影響も含め、引き続き厳しい状況下ではありますが、皆様が安心して医療を受けられるよう財政の安定化に努めます。

年金制度につきましては、2019(令和元)年財政検証を踏まえた「年金制度の機能強化のための国民年金法等

の一部を改正する法律」が公布され、より長く多様な形となる就労の変化を年金制度に反映し、高齢期の経済基盤を充実させるため、令和4年4月から在職中の年金受給の在り方を見直し、受給開始時期の選択肢の拡大等の措置が予定されております。

なお、本組合は年金実施機関として、組合員皆様の年金加入記録の管理、年金裁定事務等を担っており、今後も組合員及び年金受給者の皆様の立場に立った、丁寧な説明及びワンストップサービスの充実等に努めて参ります。

福祉事業等につきましては、共済懇談会において、聴取させていただいた多数のご意見・ご要望も踏まえながら、組合員とご家族の皆様のご生活の安定と福祉の向上に寄与できるように取り組んで参ります。

また、本組合の課題であります特定保健指導の実施率向上の取り組みにつきましては、所属所との連携・協働(コラボヘルス)の推進を引き続き強化し、各所属所のご理解ご協力をいただきながら、疾病予防対策に努めて参ります。

草津保養所「アルペンローゼ」につきましては、組合員及びご家族の皆様へ愛される施設を目指し、鋭意努力をして参りますので、格別のご愛顧を賜りますようお願いいたします。

今後も共済制度の健全な運営を図るため、役職員一同、最善の努力をして参る所存でございますので、一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、各自治体のご発展と組合員皆様のご益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくようお願い申し上げます。

謹んで  
新春のお慶びを  
申し上げます。

「市町村長側議員

理事長 原口 和久(鴻巣市)

理事 富岡 清(熊谷市)

理事 (理事長職務代理者) 大橋 良一(加須市)

理事 富岡 勝則(朝霞市)

監事 石川 良三(春日部市)

理事 清水 勇人(さいたま市)

理事 頼高 英雄(蕨市)

理事 林 伊佐雄(三芳町)

理事 川合 善明(川越市)

理事 吉田 昇(滑川町)

「職員側議員」

理事 國分 政義(さいたま市)

理事 坂本 善雄(深谷市)

理事 堀部 信和(久喜市)

理事 西岡 英児(吉川市)

理事 半貫 芳男(狭山市)

監事 山本 一人(所沢市)

議員 尾熊 純(川口市)

議員 市川 聡一(秩父市)

議員 高橋 圭介(富士見市)

議員 武山 裕也(上尾市)

学識経験監事 寺山 昌文

事務局 中村 史

外職員一同